

志3rd

第3学年通信

文責 齋藤(浩)

生徒と教師の合い言葉

「気づき・考え・実行する」

最終号

令和 3 年 年 3 月 11 日 (木)

ご卒業おめでとうございます。大きく成長されたお子様の姿をみて、喜びもひとしおではなかったかと思います。本当におめでとうございます。間近でその成長を見続けることができました我々3学年担当も、この日を迎え、感慨深いものがあります。これからも、卒業生の成長を末永く見守っていきたいと思っております。

本学年通信「志～志3rd」は、その時々のお子様の成長の様子や、我々の思いをお届けしてきました。今後それぞれの道で、悩み、苦しみ、大きな壁に突き当たることがあるかと思いますが、この学年通信が、お子様方の生きるべき指針の一助となれば幸いです。

また、一年間学年委員長を務めていただきました渡部恵美子様、副委員長の三ツ巻未央様、進路対策委員長小椋美香様、

副委員長佐藤美香様を始め、保護者の皆様方には、これまで本校教育活動にご理解、ご協力いただきましたことに深く御礼申し上げます。

最後になりますが、卒業生の今後益々の成長と、皆様方のご健康、ご多幸を祈念いたしまして、御礼とさせていただきます。長い間ありがとうございました。

自助論

サミュエル・スマイルズ

「天は自ら助くるものを助く」という格言は、人類の多くの試練を経て生みだされた。この短い言葉には数限りない経験から導き出された人生で成功するための法則が示されている。自ら助くといういわゆる自助の精神は人間が真に成長していくための根本となるものである。人は外部からの助けに頼ろうとするとき人間としての力を弱めてしまう。これに対し、自分の中から湧き上がってくる自分を助けるぞという心は、自分を励まし、自分を元気にしてくれる力となるのだ。



